

# 播磨の絶滅危惧種展

環境問題や生物多様性について考えるきっかけにしよう！

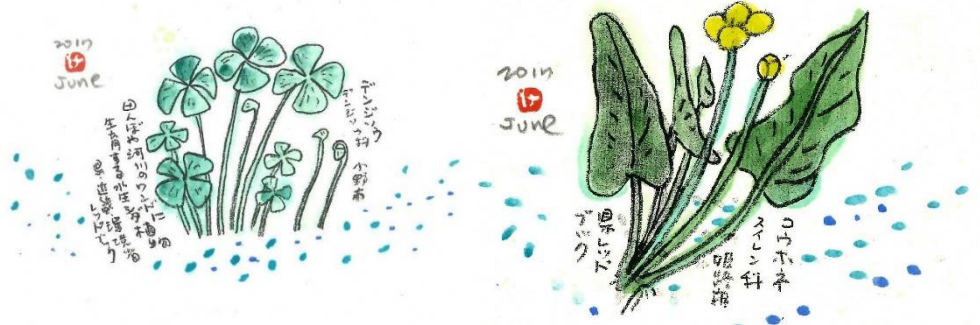
提供日	令和元年5月24日
担当部局	姫路市公園部・公園緑地課 手柄山温室植物園 担当 山田・朝井
電話番号	296-4300

- 1 展示期間 令和元年31年6月1日(土)～6月12日(水)
- 2 会場 姫路市立手柄山温室植物園
- 3 展示内容 植物園で栽培保存している播磨地域の身近な環境で見られる絶滅危惧種150種を展示します。  
またパネルで『ため池(水草・湿地生植物・堤体植物)の多様性と保全』、『田んぼ植物の多様性と保全』、『低山帯植物の多様性と保全』を説明します。

・同時開催「岩田健三郎 植物画展」 6月1日(土)～6月12日(水)

絶滅危惧植物と共に岩田健三郎氏  
オリジナルの植物画50点展示

・姫路を代表する文化人・版画家  
岩田健三郎独自のタッチで描かれた  
植物画を見比べながら、貴重な  
絶滅危惧植物を鑑賞できます。



## 【新展示コーナー】

今回新たに水草コーナーを設けました。なかでも家島諸島に生育している希少種を保存栽培しています。

### 【代表的な展示植物】(赤字はなかでも特徴的な植物)

水草(デンジソウ、ミズニラ、**オオミクリ**、ミスミイ、矮性フトイ sp、  
イヌクログワイ、**オニバス**、アサザ、**ヒシモドキ**、タヌキモ)

湿地生植物(**ロッカクイ**、ミズトラノオ、チョウジソウ、ヌマゼリ、  
**ホソバニガナ**、ウマスゲなど)

堤体植物(ツチグリ、カセンソウ、マツムシソウ、ツルフジバカマなど)

田んぼ植物(**アズマツメクサ**、オギノツメなど)

低山帯及び中山間地植物(カザグルマ、ウンヌケ、**トサオトギリ**、ムラサキ、  
オオヤマジソ、**ホソバヤマジソ**、**ヒメミコシガヤ**、チトセカズラ、  
コヤスノキ、**カミガモソウ**、**ヤブレガサモドキ**など)

河川など(フジバカマ、ハマアザミ、カワラハハコ、サツキなど)

シダ植物など(マツバラシ、タカサゴシダ、ヌカイタチシダマガイなど)



トサオトギリ



チョウジソウ

※今回の展示植物はすべてレッドデータに登録されている希少な植物たちです。この機会にこれらの植物に見て触れることで、環境問題や生物多様性について考えるきっかけとしてもらいたいと思います。

### 【講習会】 絶滅危惧種と生物多様性について (自由参加で気軽に学べる講習会です)

現在の播磨地域の野生植物が、どんな生育環境なのか、またその環境はどう変化してきたのか、また人とも関わりがあることも解り易く解説します。

開催日時：6月2日(日)、9日(日) 各日11時から

- 4 開園時間 午前9時から午後5時まで(入園時間は午後4時30分まで) 休園日 毎週金曜日
- 5 入園料 大人200円 6歳から中学生100円 (30人以上の団体は大人160円 6歳から中学生50円)